

## ご案内

### 1 研究大会への参加登録

#### (1) 登録方法

方法：ご氏名、ご所属、Eメールアドレス、会員/非会員、昼食の有無を明記の上、アジア国際法学会日本協会研究大会事務局〈[asiansil-conference@nifty.com](mailto:asiansil-conference@nifty.com)〉に登録をお願いいたします。

締切：2010年4月9日（金）

#### (2) 登録料

本協会会員およびアジア国際法学会会員の皆様は、本研究大会に無料で参加できます。

会員以外の方につきましては、聴講料として3,000円を申し受けます。なお、日本協会の年会費は1,000円となっており、研究大会当日までに入会された方は、研究大会に無料で参加できます。この機会にぜひ入会をご検討ください。入会手続きにつきましては、下記「3 アジア国際法学会日本協会入会のご案内」をご覧ください。

\*本協会の活動は、会費及び下記の法律事務所のご寄付によって運営されております。

アンダーソン・毛利・友常法律事務所、伊藤見富法律事務所  
／モリソン・フォスター外国法事務弁護士事務所（外国法共同事業事務所）、弁護士法人大江橋法律事務所、古賀総合法律事務所、シティユーワ法律事務所、外国法共同事業・ジョーンズ・テイ法律事務所、弁護士法人曾我・瓜生・糸賀法律事務所、TMI 総合法律事務所、長島・大野・常松法律事務所、西村あさひ法律事務所、森・濱田松本法律事務所、外国法共同事業法律事務所リンクレータース  
（五十音順）

### 2 昼食

昼食をご希望の方は、弁当（1,000円、当日現金払い）を用意いたしますので、参加登録時にお申し出ください。なお、開催校周辺の飲食店は、休日のため混み合うことが予想されますのでご注意ください。

### 3 アジア国際法学会日本協会入会のご案内

入会を希望される方は、所定の入会手続きをおとりください。入会手続きについては、日本協会ホームページにて詳細をご案内しております。

<http://asiansil.web.fc2.com/membership.html>

お問い合わせは…

アジア国際法学会日本協会・研究大会事務局

[asiansil-conference@nifty.com](mailto:asiansil-conference@nifty.com)

アジア国際法学会日本協会については…

<http://asiansil.web.fc2.com/index.html>

## 駒澤大学深沢キャンパスへの アクセスマップと交通案内



電車・バスでのアクセスは、下記のとおりです。

- 東急田園都市線「駒沢大学」駅下車、徒歩17分。または、「駒沢大学駅前」よりバス渋82系統「等々力」行で「駒大深沢キャンパス前」下車、徒歩0分。
- 東急東横線「自由が丘」駅下車、バス自01・02系統「駒大深沢キャンパス前」行で終点下車、徒歩0分。
- 東急大井町線「等々力」駅下車、バス渋82系統「渋谷駅」行・等11系統「祖師ヶ谷折返所」行で「駒大深沢キャンパス前」下車、徒歩0分。
- 小田急線「千歳船橋」駅下車、バス等11系統「等々力操車所」行で「駒大深沢キャンパス前」下車、徒歩0分。

## アジア国際法学会日本協会

### 第1回研究大会

アジア国際法学会日本協会は、昨年のアジア国際法学会東京大会に引き続き、協会の独自事業として第1回研究大会を下記の要領で開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

#### ●開催日時●

2010年4月18日(日)

10:00 ~ 18:15 (受付開始 9:30)

#### ●会場●

駒澤大学 深沢キャンパス アカデミーホール

〒154-0081 東京都世田谷区深沢6-8-18

(03) 3702-9625 (深沢校舎事務局)

#### ●交通アクセス●

<http://www.komazawa-u.ac.jp/cms/access/>

#### ●深沢キャンパスへのアクセス●

[http://www.komazawa-u.ac.jp/cms/campus/c\\_fukazawa/](http://www.komazawa-u.ac.jp/cms/campus/c_fukazawa/)



# 研究大会プログラム

※ 使用言語は、午前の部は英語（邦訳資料を配付します）、午後の部は日本語です。

10:00-12:30 講演会

## 「アジアと国際法」 ‘Asia and International Law’

司会 岩澤雄司 教授（東京大学）

10:00-11:00 講演

基調報告者

柳井俊二 判事（国際海洋法裁判所）

‘Evolution of International Law in Asia’

Christian TOMUSCHAT 名誉教授（ベルリン大学）

‘Common Ground and Regional Diversity’

11:00-12:30 討論・質疑応答

討論者

李根寛 (LEE Keun-Gwan) 教授（ソウル大学）

Shirley SCOTT 教授（ニューサウスウェールズ大学）

豊田哲也 助教（国際教養大学）

12:30-14:00 昼休み

14:00-14:30 アジア国際法学会日本協会臨時総会

14:30-15:15 インタビュー

## 「国際経済取引と法—長島安治弁護士における 日米50年の法の実務と教育—」

スピーカー

長島安治 弁護士（長島・大野・常松法律事務所）

インタビュアー

平川純子 弁護士（シティユーワ法律事務所）

月岡 崇 弁護士（長島・大野・常松法律事務所）

15:15-15:45 休憩

\* 洋館1階大ホールに茶菓の用意があります。

15:45-18:15 実務家・若手研究者勉強会の成果報告

座長

濱本正太郎 教授（京都大学）

15:45-16:00

## 「研究者実務家勉強会について」

濱本正太郎 教授（京都大学）

16:00-17:00 基調報告

## 「気候変動と貿易」

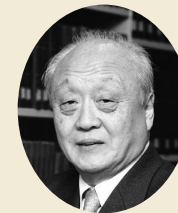
報告者

高村ゆかり 教授（龍谷大学）

太田 穰 弁護士（長島・大野・常松法律事務所）

17:00-18:15 討論

## 柳井俊二



1937年生まれ。1961年東京大学法学部卒。外務省条約局長、海洋法本部長、国際平和協力本部事務局長、総合外交政策局長、外務審議官、外務事務次官、駐米大使を歴任。中央大学法学部・法科大学院教授（2002-2007）、早稲田大学公共経営研究科客員教授（2003-2007）、三菱電機株式会社取締役（2003-）、国際海洋法裁判所判事（2005-）。論文に「日本外交における国際法」（『国際社会の法と政治』、国際法学会編、2001年）、「日本のPKO—法と政治の10年史」（『法学新報』109巻5・6号、2003年）、『外交激変』（朝日新聞社、2007年）他多数。

## Christian TOMUSCHAT



1936年生まれ。フンボルト大学名誉教授。自由権規約人権委員会委員（1977-1986）、国連国際法委員会委員（1985-1996）、ハーグアカデミー国際公法一般講義担当（1999年）、ドイツ国際法学会会長（1993-1997）、グアテマラ歴史解明委員会調整官（1997-1999）、アフリカ開発銀行行政裁判所判事（1998-2008）。著書に*The Statute of the International Court of Justice. A Commentary* (co-editor and author, Oxford, 2006); *Human Rights - Between Idealism and Realism* (Oxford, 2nd ed., 2008) 他多数。

## 長島安治



1926年生まれ。1948年高等文官試験司法科試験合格、1949年東京大学法学部卒、1953年弁護士登録。1962年Harvard Law School卒(LL.M.)。長島・大野・常松法律事務所パートナー、オフカウンセルを経て2003年より同顧問。半世紀にわたり主に日米間の涉外法律実務に従事。Harvard Law School 客員教授（1978,1994）、Yale Law School 講師（1989）。論文に「国際弁護士業務の展望」（『法の支配』127号、2002年）、「Corporate Governance in Japan」（*International Corporate Governance Review*, 2003）他多数。